JT−8174N

取扱説明書

【ナビゲーション機能操作編】

取扱説明書

・お買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
・ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分内容をご理解した上で、取付や操作を行ってください。

・特に、安全上のご注意事項は必ずお読みください。
・また、お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

目次

目次

6. 登録管理

7. 案内設定・情報

7. 案内設定・情報

8. 利用時の参考内容

1.はじめに

主な特徴

(1)地点検索
・検索履歴:一度検索した地点は200件まで自動的に保存され、ルートを設定することができます。
・名称検索:名称を直接入力して検索できます。**(約600万件)**
・電話番号検索:全国の法人と公的機関番号(ハローページ)**約814万件**により検索できます。
・住所検索:都道府県→市区町村→丁目→番地(～枝番)・戸番(～号)などから検索できます。**(約3,500万件)**
・ジャンル別検索:公共・観光等の施設ジャンルから検索できます。**(約200万件)**
・駅名検索:鉄道の駅名から検索できます。
・周辺施設検索:現在地の周辺施設(GS、銀行、コンビニなど)を検索できます。(周辺最大20件)
・緯度経度検索:緯度、経度を直接入力して検索できます。
・登録地点検索:登録地点は最大500件まで登録して利用することができます。
・POI付加情報表示:検索結果画面で電話番号と住所を表示します。
・データ編集作業により一部の検索データは重複する場合があります。
・全国約32,700件の〔るるぶDATA〕を収録してます。全国の観光スポットを分かりやすく検索できます。(2012年6月末データ)
　※〔るるぶDATA〕は株式会社JTBパブリッシングが保有するデジタル観光データです。

(2)各種ルート計算
・おすすめ、高速優先、一般優先(500㎞以内のみ)、距離優先(300㎞以内のみ)の4パターンのルート計算が選択可能です。
・全国の細街路までルート案内ができます。
・ルートの色を区分して表示します。(ルートの色は基本的にオレンジ色、有料区間だけ水色で表示します。)
・経由地を設定することができます。(5ヶ所)
・複数ルートを探索して比較することができます。

(3)ルート走行
・車の進行方向に合わせた地図表示(ヘディングアップ)と常時北を上とする表示(ノースアップ)と3Dビューの選択ができます。
・ルート上の交差点名を表示することができます。

(4)便利なその他の機能
・エコ機能:GPS情報により急加・減速を判断し、アイコンの色で表示します。
・オートリルート機能:ルートを外れた場合、自動的にルートを再計算します。
・トンネル・アシスト機能:経路案内中にトンネル内でGPS受信ができない状態でも以前のGPS情報を利用し経路案内を続けます。

ご利用前に

1.本ナビゲーションはGPSを利用したナビゲーションです。
　GPS測位ができない場所ではルート案内のご利用はできません。
2.目的地までの距離、所要時間、到着予定時間は目安としてご利用ください。
3.交差点・右左折の地点までの距離はGPS誤差により誤差が生じる場合があります。
4.地図は定期的に更新しておりますが、新しい道路に対応していない場合もあります。
5.隣接して平行な道路がある場合に、GPS誤差により隣の道路を誘導する場合があります。
6.レーン（車線）情報は実際の道路標識とは異なる場合があります。
7.同じ車両に本機を含め複数のカーナビゲーション機器を設置しないでください。
　本機および他のカーナビゲーション機器の誤作動の原因になります。
8.経由地は5箇所まで設定できますが、設定する時はなるべく広い道路上に設定してください。
9.細街路は案内いたしますが、実際の道路状況や交通規制を優先して走行してください。
10.ルート案内には、曜日、時間、大型車の通行などの規制は考慮されません。
11.走行軌跡は電源を切ると消え、記録されません。
12.離島などで道路にて通行できない場合は、ルート案内ができません。一部のルートについてはフェリーを利用するルートを案内しますが、フェリー
　　によるルート案内ができない場合もございますので十分ご注意ください。
13.緊急を要する施設（病院、警察、消防など）の検索や案内は、本製品だけに頼らず該当施設へご確認ください。
14.本製品では地図表示用データとルート探索用データをそれぞれ持っていますので画面上に表示される道路と実際にルート探索に利用する
　　道路は一致していない場合があります。ルート探索データのない道路上に出発地・経由地・目的地を設定した場合は、そこから直線距離で
　　一番近い探索データがある地点をルート探索の実際の設定地点になります。
15.本製品はスマートIC情報が収録されていますのでスマートICを利用するルートを案内する場合があります。
　　スマートICはETC専用ICです。ETC車載器を搭載していない車両はご通行できません。必ずETCカードを車載器に挿入してご通行ください。
　　また、利用できる時間帯や車種などに制約がございますので、ご理解の上ご利用ください。
　設定から〔スマートIC利用〕を〔しない〕に設定した場合でも走行中の道路状況によりスマートICを通じてルート案内する場合があります。

GPS測位について

次の条件によってはGPS測位ができなかったり、誤差が生じることがあります。

・GPSアンテナが折りたたまれたまま（GPSアンテナが折りたたみ式の場合）の状態
・強力な電波発生源が近くにある場合（携帯電話の中継局、携帯電話抑制装置のある建物など）
・森林の中、周囲が高い建物、高速道路下、ガード下、トンネル、建物内駐車場など上空をさえぎるものがある場合
・雪、雨、曇天などの悪天候による場合
・衛星配置条件により受信可能な衛星数が少ない時間帯
・GPS衛星からの電波が建物などで反射して誤差が生じる場合

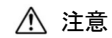
本製品はGPS情報だけを取得してルート案内を行いますので誤差が大きい場合は正常なルート案内ができない時がありますので製品での案内を参考にしながら実際の交通規制を優先して走行してください。

お買上げ後初めてご使用になる時、または長期間本機を使用しなかった場合、電源を入れた後、GPS測位が可能となるまでに長時間かかる場合、またGPS測位可能となってからも、しばらく誤差が大きい場合があります。

安全上のご注意

必ずお読みください

マークの意味

⚠ 警告	**人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項**
⚠ 注意	**人が軽傷を負ったり、物的損害を避けるために守っていただきたい事項**
⃠	禁止（絶対にしてはいけない事項）
❗	強制（必ず守るべき事項）

⚠ 警告

⃠ **運転者は走行中には本機の操作、注視をしない。**
前方不注意で事故の原因となります。また、道路交通法違反になります。

❗ **安全な場所に停車して、本機の操作や画面を見る。**
駐停車禁止場所など危険な場所に停車すると、事故の原因となります。

❗ **交通規制に従って走行する。**
実際の交通規制や道路状況に従い安全運転してください。
無理にナビゲーションに従って走行すると、事故の原因になる場合もあります。道を間違っても後で安全な場所に停車してからリルートできます。予めオートリルートをするように設定することもできます。

⃠ **歩きながら本機の操作、注視をしない。**
交通事故やケガの原因となります。

2.基本的な使いかた

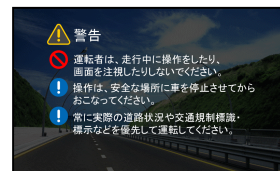
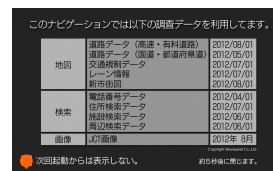
ナビゲーションを起動する

（起動中…）

このナビゲーションでは以下の調査データを利用してます。

地図	道路データ（高速・有料道路）	2012/08/01
	道路データ（国道・都道府県道）	2012/05/01
	交通規制データ	2012/07/01
	レーン情報	2012/07/01
	新市街図	2012/08/01
検索	電話番号データ	2012/04/01
	住所検索データ	2012/07/01
	施設検索データ	2012/06/01
	周辺検索データ	2012/06/01
画像	JCT画像	2012年 8月

次回起動からは表示しない。
約5秒後に閉じます。

・地図データの情報画面が表示されます。
 本ナビゲーションで利用している地図データ
 の調査情報です。
・ご使用前には必ず内容をご確認ください。
※次回起動からこの画面を表示しない場合
 は、左下側のチェックボックスをタッチします。
 また、ナビゲーションのメニューから初期化すると表示されます。

チェックすると次回の起動から表示されません。

GPS電波を受信し、現在地が表示されます。
（出荷時は東京駅に設定されています。）

※通常のご使用時
・GPS電波の受信までには通常数秒～数分かかります。
・GPS電波が入りにくい場所では、さらに時間がかかることがあります。
・GPS電波を受信しにくい場合は、電波をさえぎるものがない見晴らしのよい
 場所に移動すると、受信しやすくなります。
 （時間帯・天候によっても受信感度は異なります。）

※お買い上げ時、または長期間使用しなかった時
GPS電波の受信までに、数分～十数分程度かかる場合もあります。
それでもGPS電波を受信できない場合は電源を切ってから電源を入れなおして
ください。

現在地画面（1）

③のECOアイコンをタッチすると〔スピードグラフ〕を表示します。
グラフをタッチすると消えます。※ルート案内中には表示しません。

1. 方位/地図方向アイコン
地図の方位と地図方向設定を表します。
アイコンをタッチするたびに画面が切り替わります。

走行方向
本機の走行方向が常に上を向くよう地図が回転します。

北上固定（地図の上が北）
地図の上が常に北になり、走行時は自車位置表示の方向が変化します。

3D
地図方向は走行方向と同じように表示します。

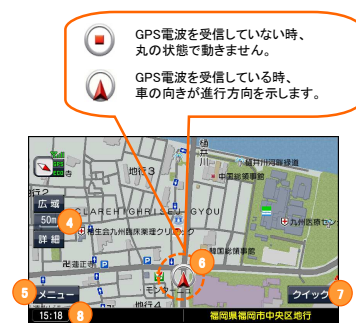
2. GPS電波受信状態表示
GPS電波の受信状況を表示します。衛星の受信数などの詳細は〔GPS情報〕のページで詳細表示します。

GPS電波を受信しており、ナビゲーション機能が利用できます。

GPS電波が弱いか、入りにくいです。ナビゲーション機能はご利用できません。

3. エコ表示
GPS情報により急加・減速を判断して〔ECO〕表示が〔緑〕から〔黄色〕、〔赤色〕に
変わります。

エコ走行中 ◀――▶ 急加・減速

現在地画面(2)

4. 縮尺表示
地図の縮尺を表示します。

5. メニュー
メニュー画面を表示します。

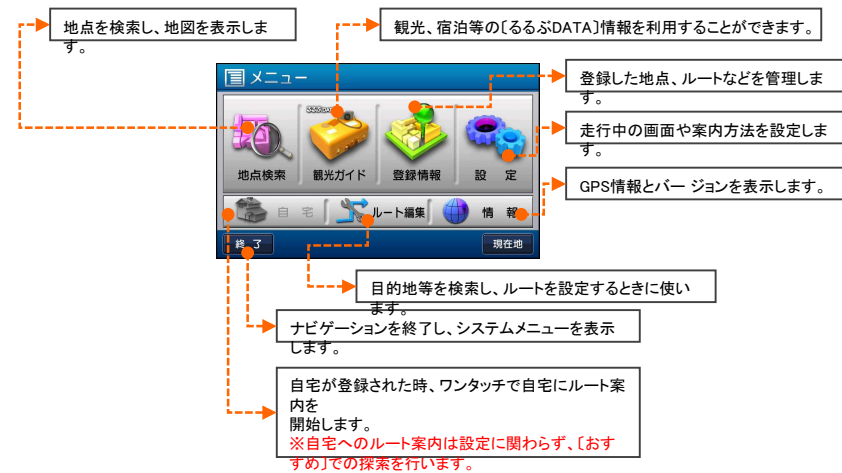
6. 自車位置表示
自車の位置を地図上で示します。

※GPS電波を受信しにくいときの現在地の表示は、最後に本機の位置を確認できた
　場所になります。これは、GPS電波を受信していても本機の位置が認識できないとき
　も同じです。また、起動時に本機の位置が確認できなかったときは、現在地は電源を
　切る前の最後の位置を認識した場所に設定されます。
　GPS信号を正しく受信していない場合は地図が正しく表示されません。
※地図画面中の自車位置は、画面中央のやや下方に表示されるようになっています。
　〔フロントワイド〕のとき、本機位置表示に触れると、本機の位置を画面の中心に表示
　することができます。
※地図画面のスクロール
　地図画面をタッチすると、その地点を中心としたエリアに座標を表示して移動することが
　できます。遠く離れた地点を見るには、地点検索が便利です。

7. クイック
タッチすると次の画面で〔観光ガイド〕〔道路切換〕〔地点登録〕〔周辺検索〕など
の機能を選択することができます。

8. 時刻表示
時刻表示はGPS受信と共に補正され、現在時刻を表示します。
なお、長時間GPS受信がない場合、ずれが生じる場合がありますが、GPS受信
すれば正常時刻を表示します。

メニュー画面

地点を検索し、地図を表示します。
観光、宿泊等の〔るるぶDATA〕情報を利用することができます。
登録した地点、ルートなどを管理します。
走行中の画面や案内方法を設定します。
GPS情報とバージョンを表示します。
メニュー
地点検索
観光ガイド
登録情報
設 定
自 宅
ルート編集
情 報
終 了
現在地
目的地等を検索し、ルートを設定するときに使います。
ナビゲーションを終了し、システムメニューを表示します。
自宅が登録された時、ワンタッチで自宅にルート案内を
開始します。
※自宅へのルート案内は設定に関わらず、〔おすすめ〕での探索を行います。

案内画面:一般道路(1)

1. **方位表示/地図方向**
2. **GPS電波受信状態**
3. **縮尺表示**
4. **メニュー**
5. **自車位置/進行方向**
   自車アイコンは〔案内設定〕で変更できます。
6. **走行道路名・行政名表示**
   走行している道路名・行政名を交代で表示します。
   (表示されない道路もあります。)
7. **ルート**
   タッチすると〔リルート〕〔道路切換〕〔案内中止〕などの機能を選択することができます。
8. **進行方向表示**
   交差点や高速道路出入口など、進路変更の方向とその地点までの距離を表示します。
9. **目的地までの距離表示**
   目的地までの残距離ですが、ルート探索結果によって表示距離が異なる場合があります。
10. **交差点名・インターチェンジ名など表示**
    ⑧で表示している進路変更地点の交差点やインターチェンジの名称を表示します。
11. **到着予想時刻**
    目的地に着く時の予定時刻を参考として表示しますが、実際の走行速度により表示内容が変わります。
12. **前方交差点の車線情報**
    案内ルートに従って走行すべき車線を表示します。
13. **目的地方向線**
    目的地がある方向を点線で表示します。

案内画面:一般道路(2)

1. 地図表示画面
地図を表示します。地図の縮尺は、あらかじめ設定することが
できます。

2. 交差点等詳細表示画面
交差点など進路変更をする地点付近を拡大して表示します。

3. 地点までの距離表示
進路変更をする地点までの距離を表示します。

4. 交差点名表示
画面に表示されている交差点やインターチェンジなどの名称を
表示します。(表示されない交差点名もあります。)

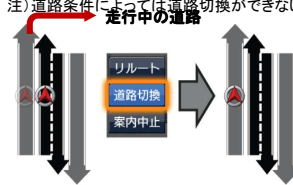
5. 案内する交差点での車線情報
案内方向に走行するために進入する車線を表示します。

※右左折など進路変更がある地点付近では、約250m手前から
2画面表示になります。右画面では詳細図が表示されます。

※案内地点で車線情報がある場合のみ表示します。
※黄色の矢印で表示される車線が案内車線です。

※車線情報は一部の交差点では表示されません。
※実際の道路上の表示と異なる場合があります。

道路切換機能

隣接して平行した道路を走行してる時にはGPS受信状態により実際に走行中の道路ではなく隣の道路にマップマッチングする場合があります。
その結果、実際の道路とは異なるルート案内を行います。この場合は、〔道路切換〕を利用して実際の走行道路に変更することができます。
注）道路条件によっては道路切換ができない場合があります。

1. 道路条件
1）ルート案内時
2）周辺に一般道路以上の道路がある場合
（細街路は適用されていません。）

2. 動作結果
1）マップマッチング中の道路以外の周辺道路を探します。
2）切換した道路にマップマッチングし、リルートを行います。
3）新しいルート情報でルート案内を行います。

〔ルート〕ボタンをタッチします。

〔道路切換〕ボタンを選択します。

切換した道路にマップマッチングされます。

案内画面:高速道路(1)

1. 地図表示画面

地図を表示します。
地図の縮尺は、あらかじめ設定することができます。

2. 高速道路情報

インターチェンジやジャンクション、サービスエリアなどの高速
道路の情報を表示します。高速道路を走行中のみ距離
の近い順に表示します。

3. 高速道路名

走行中の高速道路名が表示されます。

4. 高速道路情報表示コントロールキー

表示する地点を移動しながら見ることができます。

現在地点に戻ります。

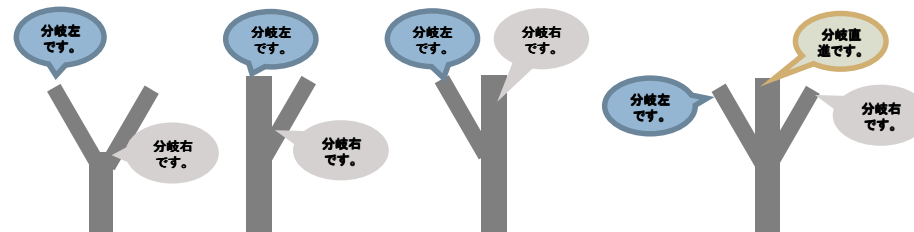
 一区間後ろの地点に移動して表示します。

 一区間先の地点に移動して表示します。

 高速案内の最後の地点(出口)を表示します。

案内画面:高速道路（2）

1. ジャンクションビュー
案内地点1km手前から高速道路上のジャンクション、出口のイメージを表示します。

高速分岐でのご案内

3.観光ガイド

観光ガイドについて(1)

全国約32,700件の〔るるぶDATA〕を収録しています。
全国の観光スポットを分かりやすく検索できます。

※〔るるぶDATA〕は株式会社JTBパブリッシングが保有するデジタル観光データです。
※2012年6月末データです。情報は変更になっている場合があります。
　あらかじめご確認の上お出かけください。

例）東京の〔上野・浅草・葛飾・葛西〕周辺の〔見る〕場所を〔るるぶDATA〕から調べる。

・メニュー画面で〔観光ガイド〕をタッチします。

・観光ガイドの地域選択画面が表示されます。
・〔関東〕地域をタッチします。

・〔都道府県〕選択画面が表示されます。
〔東京都〕をタッチします。

※このページの画像はJTBパブリッシング著作物ではありません。

観光ガイドについて（2）

・〔エリア〕選択画面が表示されます。
・〔上野・浅草・葛飾・葛西〕をタッチします。

※画面右側の▲▼ボタンでスクロールできます。

・〔ジャンル〕選択画面が表示されます。
・ジャンルとデータ件数が表示されます。

・〔見る〕をタッチします。

・選択したジャンルが表示されます。（50音順）
・〔浅草神社〕をタッチします。

※検索結果は距離順、写真表示、サブジャンルで表示することができます。

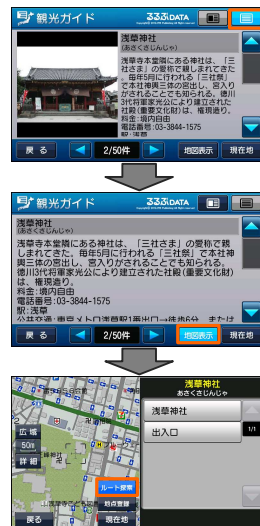
※このページの画像はJTBパブリッシング著作物ではありません。

観光ガイドについて（3）

該当〔ジャンル〕の検索件数が多い場合、
〔サブジャンル〕で必要なジャンルだけを
指定することができます。

・距離順に表示します。

・写真で表示します。（50音順）
・距離順に表示できます。

観光ガイドについて(4)

・選択した目録の詳細情報が表示されます。

・詳細情報の内容には価格、営業時間、電話番号、交通、住所などが表示されます。

※写真情報はない場合がありますが、そのデータの場合はテキスト全画面で情報を表示
　します。

・テキスト情報だけを表示したい場合は右上のボタンで表示切替ができます。

・選択した地点を地図で確認したい場合は〔地図表示〕ボタンをタッチします。

・〔地図表示〕ボタンをタッチすると地図画面に移ります。

※現在地から選択した地点までルート案内が必要な時は〔ルート探索〕をタッチします。

観光ガイドについて（5）

〔るるぶDATA〕のアイコン表示

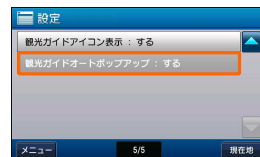
・地図画面から〔クイック〕→〔観光ガイド〕ボタンをタッチすると〔るるぶDATA〕をアイコンで
　表示します。
・アイコン表示状態で〔観光ガイド〕をタッチするとアイコンが非表示に変わります。

※100m以下のスケールで表示します。
※アイコンの非表示、表示は〔設定〕メニューからも指定できます。

・地図画面中の〔るるぶDATA〕アイコンをタッチすると簡易情報をポップアップで表示します。（名称、距離、写真）

※写真情報はない場合があります。
※このポップアップ表示は地図スクロール状態で利用できます。
　現在地表示中には表示できません。
※ルートガイド中には表示できません。
※3Dビューでは表示しません。

・〔詳細〕ボタンをタッチすると詳しい情報を表示します。
・地図画面に戻るためには〔閉じる〕ボタンをタッチします。

観光ガイドについて(6)

〔オートポップアップ表示〕

・走行中には地図画面上の〔るるぶDATA〕をランダムでオートポップアップで表示します。
（名称、距離、写真、方向線など）

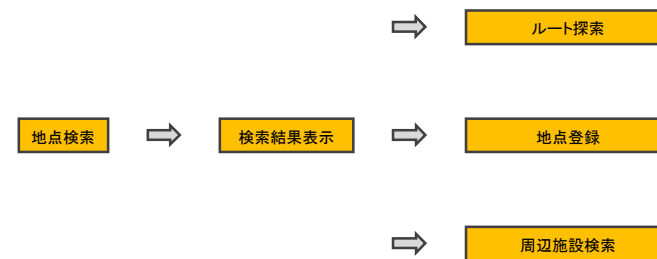
※作動条件
■約15km/h以下の状態を約10秒以上維持する場合
■表示時間:約10秒
■ルート案内中には表示しません。
■100m以下のスケールで表示します。
■〔設定〕で観光ガイドアイコン表示を〔する〕に設定した場合
■3Dビュー表示中は表示しません。

※車両の走行環境、GPSの受信状況により表示しない場合があります。
※写真情報はない場合があります。
※車両走行条件によっては同じ地点が複数回表示される場合もあります。
・〔詳細〕をタッチすると詳しい情報を表示します。
・地図画面に戻るためには〔閉じる〕を選択します。

・〔表示〕、〔非表示〕は〔設定〕メニューから変更できます。
初期値は〔非表示〕です。

4.地点検索

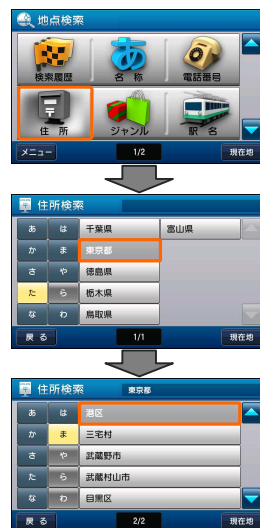
地点検索～地点登録の流れ

目的地付近の地図を表示しルート探索するには、以下の手順で操作します。

地点検索を呼び出す

地点検索はさまざまな方法で目的の地点を検索し、地図画面を表示します。
検索した地点を目的地に設定してルート案内を行ったり、その地点を登録して
おくこともできます。
ここでは住所から地点を検索し、登録する方法を説明します。

・地点検索画面を呼び出す為には、現在地画面から〔メニュー〕をタッチします。

・メニュー画面から〔地点検索〕をタッチすると、地点検索画面に移ります。

住所検索（1）

・地点検索メニューから〔住所〕をタッチします。

例）東京都港区芝公園4丁目2-8

・画面左側の（た）をタッチして〔東京都〕をタッチします。

※地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、
　右側に地名が表示されます。

画面左側の（ま）をタッチして〔港区〕をタッチします。

※地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、
　右側に地名が表示されます。
　画面右の▲▼ボタンで次ページを表示します。

住所検索(2)

画面左側の(さ)をタッチして〔芝公園〕をタッチします。

※地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、
　右側に地名が表示されます。

画面右の▲▼ボタンで次ページを表示します。

・〔4丁目〕を選びます。
　画面右の▲▼ボタンで次ページを表示します。

・〔2〕番地をタッチします。
　画面右の▲▼ボタンで次ページを表示します。

住所検索(3)

・〔8〕号をタッチします。
　画面右の▲▼ボタンで次ページを表示します。

・ 選択した地点周辺の地図が表示されます。

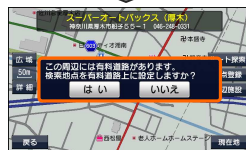
※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせ、
　目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチ
　します。

目的地点の道路設定

・目的地に設定する地点の周辺に有料道路がある場合、目的地点の道路
を設定することができます。

・目的地点の道路を設定する画面が表示されます。

※目的地点を有料道路上に設定したい時は、〔はい〕を選択します。
※目的地点を一般道路上に設定したい時は、〔いいえ〕を選択します。

〔一般道路上に設定された例〕

〔有料道路上に設定された例〕

検索地点の表示画面

※現在地の設定と〔ルート探索〕について

ルート探索の出発地は、自動的に現在地に設定されています。
GPS電波の入らない場所で使用している時は、現在地が最後に
GPS電波を受信した場所になっており、この地点からのルートが
検索されるため、正しいルートが表示されないこともあります。
GPS電波が入りにくい場所では、ルート編集から出発地を設定し、
ルートを探索することをおすすめします。

1. 縮尺表示

2. 戻る
候補地のリストに戻ります。

3. 現在地に戻る
現在地画面に戻ります。

4. ルート探索
現在地からこの地点へのルート案内を始めます。
ルート探索は設定された計算方法で探索されます。

5. 地点登録

6. 周辺施設
検索された地点の周辺施設を検索します。

7. 地点名表示
検索された地点名を表示します。

検索履歴から検索

メニューから検索画面に移ります。

・検索履歴から地点を検索する
　検索メニューから〔検索履歴〕をタッチします。

・過去に検索された地点は、新しいものから順に表示されます。
　この中から検索したい地点をタッチします。

リストから削除したい場合は、削除ボタンを押すと
選択したリストが削除されます。

・最近検索地点は、新しいものから順に200件まで保存されています。
　200件を超えると、古いものは順次消去されます。
　よく使う地点は地点登録をすることをおすすめします。

名称入力検索(1)

行き先の施設名がわかる時は、名称を直接入力することで地点を検索することができます。

・〔地点検索〕から〔名称〕をタッチします。
　例）東京スカイツリー（とうきょうすかいつりー）

・名称の入力は、次のように行います。

1. 検索したい名称をひらがなで入力します。
2. ひらがなで行き先の名称をタッチします。
3. 〔だ〕〔ぱ〕などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、〔゛〕〔゜〕を入力
　　します。
5. 〔ぁ〕〔っ〕〔ゃ〕など小さい文字は、いったんひらがなを入力した後に〔小文字〕
　　を選びます。
6. 〔訂正〕で1文字ずつ消去できます。
7. 文字入力後は〔決定〕ボタンをタッチします。次の画面で候補となる名称が
　　表示されます

入力により候補となる地点の数が表示されます。

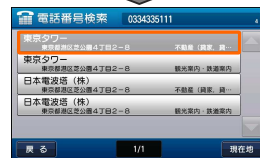
名称入力検索(2)

・一致または入力した文字が含まれるデータがある場合、画面に表示されます。
目的地に設定した名称をタッチしてください。
名称検索は正式名称の頭文字が正しく入力されないと表示されません。

※電話番号検索データおよび施設名登録データの両方から抽出しておりますの
で、同名称が複数表示される場合があります。

・検索された地点周辺の地図が表示されます。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチ
します。

電話番号検索

本製品にはハローページに掲載されている全国の施設、お店、企業などの電話番号が収録されています。

・検索メニューから〔電話番号〕を選びます。

・電話番号の入力は、次のように行います。

1. 市外局番を含む番号を入力します。
2. ー（ハイフン）は入力しません。
3. 数字入力後は〔決定〕ボタンをタッチすると、次画面に候補となるリストが表示されます。
4. 一致するデータがない場合は電話番号による検索はできません。他の検索方法で地点を検索してください。

・リストから目的の施設を選択すると、選択した地点周辺の地図が表示されます。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチ
　します。

ジャンル検索（1）

お店や観光地などのスポット情報など、目的に合わせた施設を検索し、周辺の地図を表示することができます。

・検索メニューから〔ジャンル〕をタッチします。
　例）神奈川県横浜市中区の遊園地〔よこはまコスモワールド〕を検索します。

・〔遊ぶ・趣味〕をタッチします。

※画面右の▲▼ボタンで次ページを開きます。

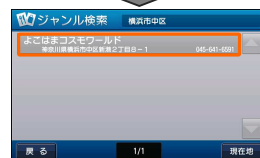
・〔遊園地（テーマパーク）〕をタッチします。

※画面右の▲▼ボタンで次ページを開きます。

ジャンル検索(2)

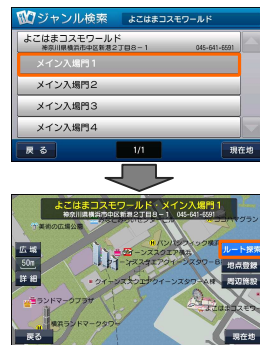
・画面左側のリストから(か)をタッチして〔神奈川県〕をタッチします。
　地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、右側
　に地名が表示されます。

・画面左側のリストから(や)をタッチして〔横浜市中区〕をタッチします。
　地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に
　地名が表示されます。

※画面右の▲▼ボタンで次ページを開きます。

・〔よこはまコスモワールド〕をタッチします。

※同名称が複数表示される場合があります。

※ジャンルによっては、選択したエリア以外の同じ都道府県内の施設を、検索、
　表示する場合があります。

ジャンル検索(3)

・選択した地点の出入口情報がある場合、リストに表示されます。
出入口を選択して目的地に設定することも可能です。
（出入口情報が表示されない場合もございます。）

・リストから目的の施設をタッチします。

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせ、
目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチ
します。

駅名検索（1）

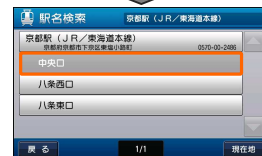
入力により候補となる地点の数が表示されます。

全国のJR・私鉄・地下鉄・その他鉄道の駅を検索することができます。

・〔地点検索〕から〔駅名〕をタッチします。

・駅名の入力は、次のように行います。

1. 検索したい駅名をひらがなで入力します。
2. 〔だ〕〔ぱ〕などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、〔゛〕〔゜〕を入力
    します。
3. 〔ゃ〕〔ゅ〕〔ょ〕〔っ〕など小さい文字は、ひらがなを入力した後で〔小文字〕を選
    びます。
4. 〔訂正〕で1文字ずつ消去できます。
5. 文字入力後は〔決定〕ボタンをタッチします。次の画面で候補となる名称が
    表示されます。
6. 漢字への変換はできません。

駅名検索(2)

・入力した文字で始まる駅名が表示されます。
　リストから目的の施設をタッチします。

※画面右の▲▼ボタンで次ページを表示します。

・選択した地点の出入口情報がある場合、リストに表示されます。
　出入口を選択して目的地に設定することも可能です。
（出入口情報が表示されない場合もございます。）

・リストから目的の施設をタッチします。

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

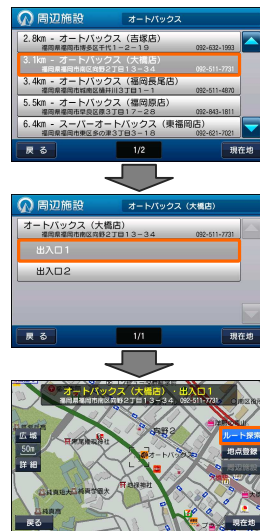
※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせ、
　目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチ
　します。

周辺施設検索(1)

周辺施設検索では、選択された地点周辺の施設を検索し、目的地/出発地に
することができます。
施設は周辺10km以内の近い順に最大20件まで候補として検索されます。
(ジャンル・地点により検索件数が異なります。)
ここでは、現在地の周辺施設を検索する方法を示します。
・〔地点検索〕から画面右の▲▼ボタンで次ページを開き、〔周辺施設〕をタッチ
します。

※GPS電波を受信できないときは、最後にGPS電波を受信した位置が現在地
として表示・認識され、周辺情報もこの地点を基準に検索します。
・詳細ジャンル〔カー用品店〕→〔オートバックス〕をタッチします。

周辺施設検索(2)

・リストから目的の施設をタッチします。

※周辺情報検索は、現在地の地点付近だけでなく、目的地点付近の場所の周辺
　施設も検索することができます。
　現在地以外の場所の周辺施設を検索するには、地点を検索し、検索した地点
　付近の地図を表示して、右側のメニューから〔周辺施設〕ボタンをタッチすると、
　表示している地図の周辺施設を検索することができます。

・選択した地点の出入口情報がある場合、リストに表示されます。
　出入口を選択して目的地に設定することも可能です。
（出入口情報が表示されない場合もございます。）

・リストから目的の施設をタッチします。

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさ
せ、
　目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕をタッ
チ
　します。

地図から検索

表示中の地図を移動、拡大・縮小しながら地点を検索することができます。
・検索メニューから〔地図〕をタッチします。

・ 地図画面になります。

・ 地図を移動します。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせ、
目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、〔ルート探索〕を
タッチします。

緯度・経度検索

地点の正確な座標が分かる場合は、座標を直接入力して地点を検索することが
できます。

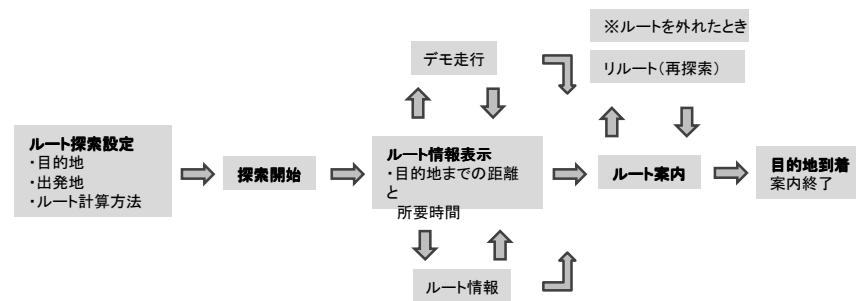
・検索メニューから〔緯度経度〕をタッチします。
・緯度を入力します。
・次に経度をタッチして経度を入力します。
・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※入力する座標の測地系が設定された測地系と異なる場合には、表示される
地点に最大400m程度の誤差が生じるのでご注意ください。

※測地系の初期値は、日本測地系です。
世界測地系で入力したい場合は、〔設定〕
→〔測地系設定〕で変更してください。

5.ルート編集と走行

ルート編集～ルート走行の流れ

・目的地までのルートを探索し、ルート走行をするには、以下の手順で操作します。

ルート編集画面を呼び出す

ルート走行をするには、さまざまな方法で目的地と出発地、計算方法を設定してルートを探索し、案内を始めます。ここでは、住所から目的地を設定し、ルートを探索して案内する方法を示します。

・現在地画面から〔メニュー〕アイコンをタッチしてメニュー画面を開きます。

・メニュー画面から〔ルート編集〕をタッチすると、ルート編集画面が表示されます。

目的地を設定する(1)

例）住所を検索してルート走行を行う。

・ルート編集画面の〔目的地〕をタッチします。
例）東京都港区芝公園4丁目2-8

・目的地の検索方法が表示されます。
〔住所〕をタッチします。

目的地を設定する(2)

・目的地の都道府県を選びます。
あ～わ行をタッチすると右側に都道府県名を表示します。
ここでは(た)行をタッチします。

(た)をタッチして〔東京都〕をタッチします。
※画面右の▲▼ボタンで次ページを開くことができます。

・市区町村を選びます。
※地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、
右側に地名が表示されます。

ここでは(ま)行をタッチして〔港区〕をタッチします。
※画面右の▲▼ボタンで次ページを開くことができます。

・町名を選びます。
※町名は50音順に分類されています。

画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。
ここでは(さ)行をタッチして〔芝公園〕をタッチします。

※画面右の▲▼ボタンで次ページを開くことができます。

目的地を設定する(3)

・4丁目を選びます。

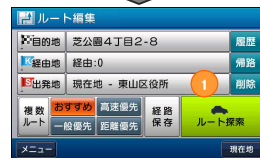
・番地をタッチします。リストからも選べますが、番号を入力するとその番号を
表示します。

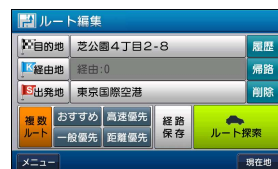
・〔2〕をタッチします。

・〔2番地〕をタッチします。

・〔2〕の入力が完了してそのデータだけ表示されます。

※〔23〕など〔2〕で始まる他のデータがある場合はそれも表示されます。

目的地を設定する(4)

・〔2〕をタッチすると番地以後の“号”が表示されます。
・リストから〔8〕をタッチします。ページに存在しない場合はページを移動してリスト
　から選びます。

・左の番号で該当番号の入力も可能です。

・タッチした地点周辺の地図が表示されます。
・表示された地点と目的地が離れているときは、画面をスクロールさせ、目的地を
　探します。
・目的地が確定されたら、画面右のメニューから〔目的地〕をタッチします。

※この地点を登録したいときは、〔地点登録〕をタッチします。
　登録が終わると、再びこの画面が表示され、引き続きルート検索ができます。
※出発地は、通常は現在地に設定されます。出発地を別の場所に設定するとき
　は、①を押し、目的地設定と同じ方法で出発地を検索して地点が表示された
　ら、〔出発地〕を押すと出発地が設定されます。

※出発地を現在地に戻したい場合は〔削除〕ボタンをタッチしてください。

ルート計算モードを選ぶ（1）

ルート計算には4つの方法が用意されています。
状況に応じて最適な方法を選んでください。

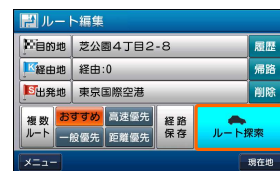
設定メニューからルート計算方法を設定することも可能です。

〔おすすめ〕
幅の広い幹線道路を優先して探索します。
目的地までの距離が他の方法よりも遠回りする場合もあります。

〔高速優先〕
高速道路をなるべく使ったルートを探索します。
距離が短い場合や目的方向に高速道路のICがない場合など、条件によっては
高速道路などを使用しない場合があります。

〔一般優先〕
高速道路をなるべく使わないルートを探索します。
目的地までの直線距離がおよそ500km以内の時だけ使えます。

〔距離優先〕
なるべく距離が短いルートを探索します。（必ず最短距離になるとは限りません。
目的地までの直線距離がおよそ300km以内設定のみ使えます。）

ルート計算モードを選ぶ(2)

経路設定の時、ルート計算モードを選択可能です。
ルート計算モードをクリックします。
〔複数ルート〕ボタンを選択すると4つの計算モードで探索します。

・〔探索開始〕ボタンをタッチすると、ルート探索が始まります。
・ルート計算中に〔x〕ボタンをタッチすると、ルート探索がキャンセルされます。
※目的地と出発地の距離が長い場合は、一般道モード(500km以下)、
　距離優先モード(300km以下)を選択しても、おすすめモードに切り替って
　ルートを探索します。この場合は高速道路などもルートに含まれることがあり
　ます。

※距離でのルート計算は計算時間が長くなる場合があります。

ルート計算時の注意点

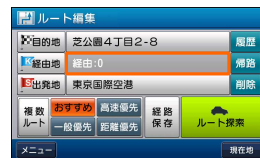
次の様な場合はルート計算ができない場合があります。

・出発地と目的地が近すぎる場合
この場合は地点を再設定してください。

・出発地、あるいは目的地の近くにルート探索データがない場合
地点をなるべく幅の広い道路上に移動してから設定をすると計算できます。

・ルート計算時間が長すぎる場合
ルート計算条件を変更して探索してください。(例:フェリーを利用しない条件に設定するなど)
長距離の探索ではルート計算時間が長くなる場合もあります。

・走行中リルートできない場合
ルートから外れてルート計算ができない細街路を走行する場合はリルートができず、直前のルートをそのまま表示する場合があります。
この場合はなるべく元のルートに戻ってください。
ルート以外の幅の広い道路に入るとリルートを開始するのでなるべく近くの幅の広い道路を走行してください。
長距離でのリルートの場合は時間がかかりますので、なるべく安全な場所に一時停車してからリルートを行ってください。

経由地を設定する(1)

・目的地までのルートを探索する時に経由地を設定するとことによって希望する
　ルートに近い案内を探索することができます。

・経由地は最大5ヶ所まで設定することができます。

・〔追加〕ボタンをタッチすると経由地設定画面に変わります。
　経由地が設定されている場合はその地点や施設名が表示されます。

・経由地登録をタッチすると経由地を設定するための地点検索画面になります。

・検索方法をタッチします。
　例）検索履歴から設定します。

・〔検索履歴〕をタッチします。

経由地を設定する(2)

・最近検索した履歴が表示されます。(最大200件)
・このリストから経由地に設定したい地点を選びます。

経由地を設定すると設定地点から一番近いルート案内可能な道路にルートが設定されます。より正確なルート案内のために経由地はなるべく通りたい道路に設定してください。
道路から離れた地点に設定すると経由地付近でルートが遠回りする場合があります。

・設定した経由地を削除したい場合は〔削除〕ボタンをタッチします。

・さらに経由地を追加したい場合は〔追加〕ボタンをタッチします。
最大5箇所まで登録が可能です。
ルート案内時には上から順番に計算されます。

・登録を完了するには〔決定〕ボタンをタッチします。

経由地を設定する(3)

・経由地ボタンには現在設定されている経由地1の名称を表示します。

・経由地が複数の場合は経由地1の名称とその他の経由地数を表示します。

・〔ルート探索〕をタッチするとルート探索を開始します。

経由地設定時の注意点

経由地を設定すると設定地点から一番近い道路を選択してルートを探索します。設定地点によってはルート探索結果が経由地付近で最適にならない場合もあります。経由地設定機能を有効に利用するためには次の事項に注意してください。

1)経由地に寄りたい場合
地点検索をすると道路から離れた場所になりますので地図を移動してなるべく経由地の近い道路上に地点を設定してください。
道路上に設定しないと経由地に案内できない場合があります。

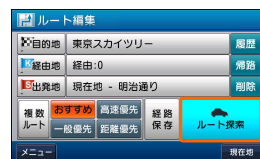
2)経由地に寄らず、その周辺の主要道路を通過して目的地に向かいたい場合
経由地を検索してその周辺の主要道路上に地点を設定してください。

3)経由地の案内
経由地設定地点の約300m前で"まもなく経由地周辺です"と音声案内を行います。音声案内後、リルートする時は案内した経由地
は設定が解除されて現在地を出発地として次の経由地を通るようにルート探索を行います。

4)次の様な経由地設定ではルート探索が失敗する可能性があります。
・一方通行道路上に経由地を設定する。
・道路からかなり遠く離れた地点に経由地を設定する。
・経由地の間を道路判別ができないほど近く設定する。
・海、島などに経由地を設定する。

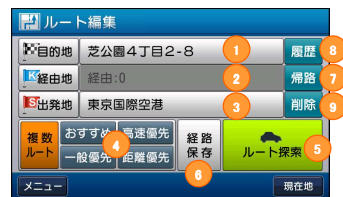
5)複数の経由地を登録した場合、目的地までの走行距離が長くなる場合があります。

6)経由地の登録が多くなると、ルート探索に時間がかかります。
設定した探索条件によっては探索が終了しない場合があります。その場合には経由地を減らしたり、目的地を変更するなど条件を変更
して探索を行ってください。

ルート情報・ルート走行開始

探索が終了すると、ルート情報画面が表示されます。
〔ルート案内〕ボタンをタッチすると、ルート走行画面に移ります。

※情報画面の走行距離は参考値です。
　実際の道路状態により異なる場合があります。
※所要時間は道路別の平均走行速度を推定して計算した参考値です。
　本製品では平均速度を一般道路は時速30km、高速道路は80kmで計算
　しておりますので実際の所要時間と誤差が生じる場合があります。

〔ルート案内を始めます。〕という音声案内と出発地周辺の地図が表示され、
案内が始まります。
案内を終了したい時は〔ルート〕ボタンをタッチして〔案内中止〕ボタンをタッチ
します。
細街路を含む案内ルートの場合、通行できない場合や、同じ場所を繰り返し
案内することもありますので、実際の道路状況や交通規制に従って迂回して
ください。

ルート編集画面

1. 目的地
目的地点を選択します。

2. 経由地
経由地を設定します。

3. 出発地
出発地点を選択します。通常は現在地に設定されています。

4. ルート探索条件
ルートを探索するときの道路条件を設定します。

5. ルート探索
設定した条件で探索を始めます。

6. 経路保存
現在ルートの設定情報（出発地、目的地など）を保存します。

7. 帰路（走行方向）
出発地と目的地を入れ替えます。

8. 目的地履歴
目的地の設定履歴を表示します。

9. 出発地を現在地に設定
出発地を削除し、現在地に戻します。

ルート情報画面

1. 走行距離表示
ルートの総距離を表します。（参考値）

2. 所要時間表示
目安となる所要時間です。一般道路は時速30km、高速道路は時速80kmでの走行を基準に算出しています。

3. 案内開始
ルート案内を開始します。

4. ルート情報
探索されたルートの、右左折地点など主要ポイントを見ることができます。

5. デモ走行
探索したルートをデモ走行します。

6. 戻る
ルート編集画面に戻り、目的地/出発地や探索条件を変更して再探索できます。

拡大図の表示・非表示

・交差点や高速道の2画面表示中に右画面をタッチすると拡大図などを閉じて
　地図画面を大きく表示します。
　再び〔拡大図〕や〔ハイウェイ〕ボタンをタッチすると2画面表示に切り替わります。

・タッチにより設定を変更するとルート案内中に適用されます。

リルート機能

手動リルート

・案内走行中にルートを外れたとき、その地点から再び目的地までのルートを探索する
　のが、リルート機能です。ルートを外れた時は、〔ルート〕ボタンを押して〔リルート〕ボタン
　にタッチすると、ルートの再探索が可能です。

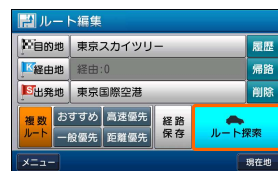
　本機では案内ルートから約100m離れた場合、自動的にリルートする〔オートリルート〕
　を設定することができます。オートリルートの設定は、案内設定から行います。

・手動に設定した場合、ルートを外れると案内をしなくなりますがルートに戻ると案内を
　再開します。

※GPS受信状態が良くない場所などで、頻繁にリルートを繰り返す場合は手動を推奨
　　します。

※目的地までの距離が遠い場合や経由地を多数設定している場合にはリルートに時間
　　がかかる場合があります。

※実際はルートを外れていなくても、GPS電波の誤差により、ナビゲーションがルートを
　　外れていると認識することもあります。
　　このときに、ルートの再探索を自動または手動で行っても画面の自車位置が道路上
　　にいない場合は探索ができない場合があります。幅の広い道路などGPS電波を受信
　　しやすい場所に移動し、本機の位置が道路上にあることを確認してから再探索などの

複数ルートを探索する(1)

・ルート探索の方法は4種類がありますが、各方法によってルートが異なります。
　複数ルートでは選択した探索方法で同時にルートを選ぶことができます。

・〔複数ルート〕を選択して〔ルート探索〕をタッチします。

・ルート探索が終わると探索結果が表示されます。

※短距離では各ルートごとの違いがない場合もあります。
※普通のルート計算より探索時間が長くなります。
※経由地を設定している時はご利用できません。

複数ルートを探索する(2)

・各条件別のルート結果を比較できます。
・〔案内〕を選択するとルート案内を始めます。

オービス案内

オービス案内

走行中、前方の安全速度に注意が必要な区間（固定式のオービス設置地点）
では安全運転のために案内します。

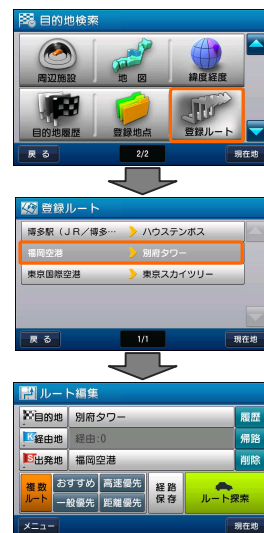
オービス案内について

・案内ポイント:全国の固定式オービス設置箇所です。
・走行中の道路に並行して道路がある場合は隣の道路のオービス地点を案内する
場合もあります。
・GPSの誤差により周辺の地点を案内する場合もあります。
・オービス案内は設定により2km/1km/500m付近手前で案内をします。

※2km/1kmは初期設定を変更している場合のみ案内します。
但しオービス設置場所の道路状況によっては案内しない場合があります。

・オービス設置地点を通過するとメロディが鳴ります。
・経路案内とオービスの案内が重なる場合は経路案内を優先して案内します。
・オービス案内は参考情報です。実際の位置と異なる場合がありますので、安全
運転にご注意ください。

※オービス案内は全国すべての設置場所を登録しているわけではありません。
また、すでに撤去されている場合もあります。

登録ルートからルート設定

登録したルートを設定したい場合は登録ルートから設定します。

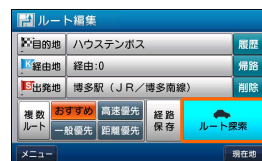
・目的地検索から〔登録ルート〕を選択します。

・登録ルートのリストが表示されます。

・登録ルートを選択します。

・選択したルートで出発地と目的地に設定されます。
探索条件、経由地などを設定してルート探索を行います。

・〔ルート探索〕ボタンをタッチするとルート探索を開始します。

デモ走行を見る

・デモ走行では、事前にどのようなルートを通るのか、どのような音声案内を行う
　のかを実際に見ることができます。

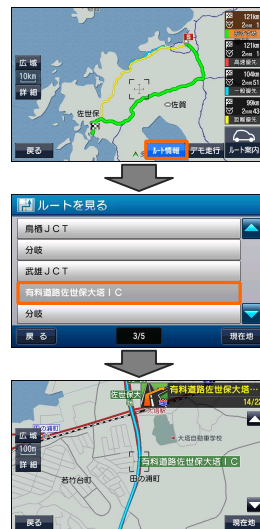
・ルート情報画面から〔デモ走行〕をタッチします。

・デモ走行が開始されます。

※画面左側の〔加速〕〔減速〕ボタンでデモ走行の速度を調整できます。

※左下の〔戻る〕ボタンをタッチするとルート情報画面に戻ります。

・デモ走行が終了すると、自動的にルート情報画面に戻ります。

ルート情報

検索したルートを事前に確認することができます。

・ルート情報画面から、〔ルート情報〕をタッチします。

・確認したい交差点名などをタッチします。

・ルートの詳細は、ルート上で右折や左折、高速道路の出入口など、進路変更
　が必要な地点を見ることができます。
　出発地から近い順に地点が表示されます。
・交差点の場合、名称がついている場所は交差点名が表示されますが、地図
　データに交差点の名称が存在しない場合は〔交差点〕と表示します。

※画面右の▲▼ボタンでリストの次ページを表示します。

・〔戻る〕ボタンをタッチするとルート情報画面に戻ります。

現在地周辺検索(1)

周辺検索は、現在地周辺の施設を簡単に検索します。

・現在地画面から〔クイック〕ボタンを押して〔周辺検索〕ボタンをタッチします。

・ジャンルを選択します。

・店が分類されてる場合は種類を選択します。

■店が分類されたジャンル

- ファーストフード
- ファミリーレストラン
- ガソリンスタンド
- 銀行
- コンビニエンスストア

画面右の▲▼ボタンでリストの次ページを表示します。

現在地周辺検索(2)

・周辺の検索結果が表示されます。
　選択した目的地をタッチします。
　画面右の▲▼ボタンでリストの次ページを表示します。

※同名称が複数表示される場合があります。

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※現在地からこの地点への案内をすぐ始めたいときは、〔ルート探索〕をタッチします。

・選択した周辺施設までのルート案内を開始します。

6.登録管理

登録管理画面を呼び出す

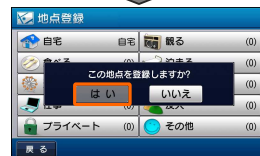
登録情報メニューの〔登録地点〕〔登録ルート〕から使用者が登録したデータを管理することができます。

登録管理できる項目は次の2項目です。

1)登録地点
・よく使う地点を登録しておくと便利です。登録するデータは9個のカテゴリーで登録できます。
・カテゴリー(観る、食べる、泊まる、遊ぶ、ドライブ、仕事、友人、プライベート、その他)

・登録できる件数は500件です。各カテゴリー別ではなく、全カテゴリーの登録件数が500件を超えると登録できません。

2)登録ルート
・出発地と目的地が設定されている場合には保存することができます。出発地と目的地の設定情報だけ保存されます。
ルート案内データや経由地は保存できません。
・10件まで登録できます。

地点を登録する(1)

地図画面で登録したい地点まで地図を移動します。

・画面右のメニューから〔地点登録〕をタッチします。

走行中、運転者による登録操作はしないでください。
事故の原因や道路交通法違反になります。

・登録するカテゴリーをタッチします。

・〔はい〕をタッチすると地点登録が完了します。

地点を登録する(2)

・地点登録すると登録したカテゴリーのアイコンが地図上に表示されます。

※地点の登録は500件まで可能です。500件を超えて地点を登録すると、
　登録できませんとメッセージが表示されるので、不要な登録地点を削除して
　から登録してください。

※登録された地点は、メニュー画面の〔登録情報〕→〔登録地点〕から確認、
　削除、名称変更することができます。

自宅を登録する

・地点検索結果画面で〔地点登録〕をタッチします。

・カテゴリー画面で〔自宅〕をタッチします。

・〔はい〕をタッチするとその地点が自宅に登録されます。
・他の地点を自宅に設定すると以前登録した地点は削除されます。

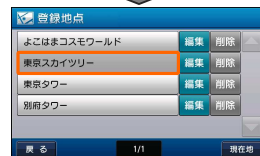
登録地点確認・編集・削除

登録した地点はメニューから〔登録情報〕→〔登録地点〕で位置を確認したり、
登録名を変えたり、削除することなどができます。

・登録地点カテゴリー画面が表示されます。
　調べたいカテゴリーをタッチします。

※(　)中の数字は現在の登録件数です。
※グレーのカテゴリーはまだ登録件数が0件です。

登録地点確認

・登録地点を確認したい場合は〔登録地点〕画面から確認したいカテゴリーを
タッチします。

・登録地点を確認したい場合は登録した地点名をタッチします。

・選択した地点を地図上に表示します。
・〔戻る〕を押すと、現在地画面に移ります。

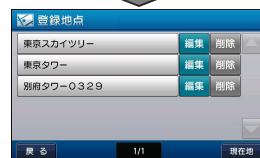
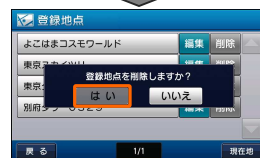
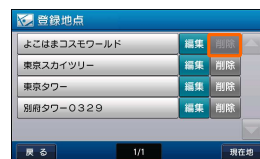
登録地点名の編集

・登録名を変更したい場合は登録地点名の〔編集〕をタッチします。

・新しい登録名を入力して〔決定〕を押します。

1. 検索したい名称をひらがなで入力します。
2. 画面左のひらがなをタッチしていくと、その行の文字が順に表示されます。
3. タッチしないと表示文字は1秒後に確定されカーソルが移動します。
   確定前でも異なる行の文字は連続して入力が可能です。
4. 〔だ〕〔ぱ〕などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、〔゛〕〔゜〕を入力します。
5. 〔ゃ〕〔ゅ〕〔ょ〕〔っ〕など小さい文字は、ひらがなを入力した後で〔゛゜小〕を選びます。
6. 〔クリア〕で1文字ずつ消去できます。
7. 文字入力後は〔決定〕をタッチします。画面上に候補となる名称が表示されます。
8. 漢字への変換はできません。

・〔日英数〕キーを押すと入力文字は〔ひらがな〕→〔カタカナ〕→〔英語〕→〔数字〕の順
に変わります。

登録地点削除

・登録地点を削除したい場合は登録地点名の〔削除〕をタッチします。

・〔はい〕をタッチすると削除されます。

※データを一度削除すると復元できませんので削除する前に必ずもう一度確認
　してください。

※同じ地点を再登録したい場合は地点検索後に地点登録を再度行う必要が
　あります。

・削除されました。

登録ルート確認

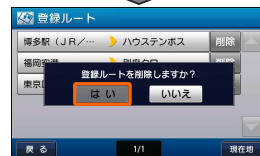
・〔登録情報〕→〔登録ルート〕を選択します。

※登録可能なルートの件数は10件です。

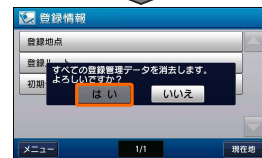
・登録ルートをタッチし、登録されているルートを選択します。

・選択した登録ルートが〔ルート編集〕画面に表示されます。

登録ルート削除

・登録ルートを削除することができます。

・ 削除したいルートを選んで〔削除〕ボタンをタッチします。
〔はい〕をタッチするとデータが削除されます。

・削除されました。

初期化

登録した地点、登録ルート、案内設定、自宅地など既存の個人データを全て削除することができます。

※初期化すると出庫状態になります。
※初期化された個人データは復元できませんので初期化は慎重に行ってください。

7.案内設定・情報

案内設定を変更するには

案内設定では、ルート案内中の画面の表示や音声案内などの方法を一部
変更できます。案内設定をするには、メニューから〔設定〕をタッチします。

設定項目がリストで表示されます。この画面では、各項目の現在の設定が
表示されます。設定したい項目をタッチすると、変更画面が表示されます。

画面右の▲▼ボタンでリストの次ページを表示します。

地図色

地図の背景色を変更します。

〔昼モード〕
地図の背景色は薄い黄色で表示されます。

〔夜モード〕
地図の背景色が黒で表示されます。道路色などは昼モードと共通です。

〔オート〕
現在の時刻を参考して自動的に切り替わります。（GPS受信時）

・〔04月～09月〕 18:00～翌6:00の間は夜モードに切り替わります。
・〔10月～03月〕 17:00～翌7:00の間は夜モードに切り替わります。

〔昼モード〕

〔夜モード〕

地図方向

〔走行方向〕
常に走行方向が画面の上を向くように、進行方向に対応して地図の向きを変化させます。（ヘディングアップ）

〔北上固定〕
常に北が画面上になるように地図を表示します。（ノースアップ）

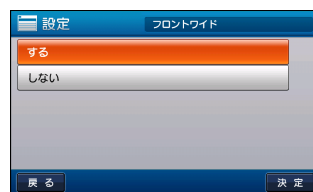
〔3D〕
地図方向は走行方向と同じように表示します。
25m～25kmスケールだけで3D表示が可能です。
3D表示中には地図移動はできません。
地図移動中には3D表示に切り替えることができません。

地図表示画面をワンタッチで切り替えることができます。

〔 北上固定 〕

〔 3D〕

地図画面の ボタンをタッチするたびに画面が切り替わります。

フロントワイド

画面上での自車アイコンの表示位置を変更します。

〔する〕
前方を広く表示します。

※自車位置表示のアイコンをタッチすると自車位置がフロントワイドから中央表示に
　切り替わります。もう一度タッチすると中央表示からフロントワイドに切り替わります。

※地図方向が北上（ノースアップ）の場合は設定できません。
　フロントワイド中に地図方向を北上に変えると自動でフロントワイドを解除します。

〔しない〕
画面の中央に表示します。

〔 する 〕

〔 しない 〕

自車アイコン

画面上での自車の位置を表示します。

3Dアイコン表示

日本全国の名所の実際の形に近い3Dアイコンを地図上に表示します。
3Dアイコンは100mスケールまで表示します。

〔3Dアイコン表示〕

走行軌跡表示

走行した軌跡を白丸で地図上に表します。

〔する〕
軌跡を地図上に表示します。地点は走行中1秒ごとに記録され、
一定距離で消去されます。
※電源を切ると自動的に消去されます。

〔しない〕
軌跡を表示しません。

測地系設定

地図画面で表示する座標と緯度経度検索で利用する測地系を設定します。

・初期値は日本測地系です。
　世界測地系で利用したい場合は、〔世界測地系〕で変更してください。

リルート

ルート案内中にルートを外れたとき、リルート（ルートの再探索）に関する設定です。〔オート〕・〔手動〕を設定します。

〔オート〕
案内ルートから100m以上離れると自動的にリルートします。

〔手動〕
オートリルートは行いませんが、クイックボタンを押してから〔リルート〕をタッチすると、いつでもリルートが可能になります。
※案内ルートに戻るとルート案内を再開します。

〔手動リルート〕

ルート計算

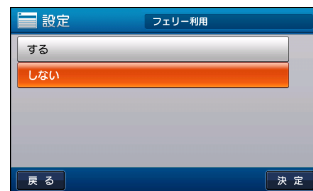
ルート計算条件を設定します。
ここで設定するとルート編集画面でも条件が変わります。

〔おすすめ〕
幅の広い幹線道路を優先して探索します。
目的地までの距離が他の方法よりも遠回りする場合もあります。

〔高速優先〕
高速道路をなるべく使ったルートを探索します。
目的方向に高速道路のICがない場合など、条件によっては高速道路を使用しない場合もあります。

〔一般優先〕
高速道路をなるべく使わないルートを探索します。
（目的地までの直線距離がおよそ500km以内時）

〔距離優先〕
なるべく距離が短いルートを探索します。
※必ず最短距離になるとは限りません。
（目的地までの直線距離がおよそ300km以内時）

フェリー利用

フェリーを利用する場合に設定してください。

※普通のルート計算では〔しない〕に設定してください。
〔する〕に設定するとルート計算時間が長くなります。

スマートIC利用

スマートIC利用を選択します。
〔する〕を選択するとルート探索時、スマートICを利用してルートを探索します。
この場合、必ずETCカードを車載器に挿入してご通行ください。
また、利用できる時間帯や車種などに制約がありますので、ご理解の上ご利用
ください。

ETC車載器を搭載していない車両は〔しない〕に設定してください。

※スマートIC利用を〔しない〕に設定した場合でも走行中の道路状況により
スマートICを通じてルート案内する場合があります。

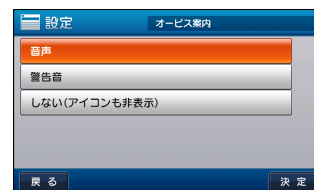
ルート案内

ルート案内方法を設定します。

〔音声〕
音声で案内を行います。

〔警告音〕
音声案内はせず、警告音のみです。

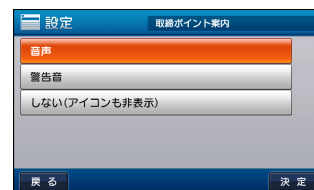
〔しない〕
音声・警告音による案内をせず、画面の表示のみで案内します。

オービス案内/オービス検索

オービス案内方法を設定します。

〔音声〕
音声で案内を行います。

〔警告音〕
メロディーで案内します。(500m、300m、通過点)

〔しない〕
オービス案内を行いません。
地図上にアイコンを表示しません。

取締ポイント案内/取締ポイント検索

取締ポイント案内方法を設定します。

〔音声〕
音声で案内を行います。

〔警告音〕
メロディーで案内します。(500m、1km、2km)

〔しない〕
取締ポイントの案内を行いません。
地図上にアイコンを表示しません。

交差点名表示

ルート案内時にルート上の交差点名表示を設定します。

※交差点名表示は250mスケールまで表示します。

〔交差点名表示〕

2画面時縮尺

交差点周辺や高速道路の2画面表示のとき、左画面に表示される地図の縮尺を自動で切り替えます。

〔 50mスケール 〕
〔100mスケール〕
〔250mスケール〕
〔固定しない〕

目的地方向線

目的地を指す方向線を表示します。

〔する〕

〔しない〕

トンネル・アシスト

・トンネル内でGPS受信ができない状態でも以前のGPS情報を
　利用して走行速度を予測して経路案内を続けます。

・トンネル進入前のGPS情報を利用して走行スピードを予測し、
　トンネル追随機能として使えます。但し、仮想走行の速度には
　誤差が生じる場合があります。

・仮想走行はトンネルの出口で停止した後、GPSが受信できれば
　案内を再開します。

トンネル内でトンネル追随走行を実施します。

GPS情報を見る

GPS情報を見るには、メニューから〔情報〕をタッチすると、GPS衛星の受信状態が表示されます。

現在地のGPS情報画面が表示されます。

1. 移動速度
2. 緯度
3. 経度
4. 高度
5. 時刻
6. GPS電波受信状況
7. 方位

システム情報を見る

システム情報画面を見るには、GPS情報画面から〔バージョン〕をタッチします。

システム情報
Map Copyright ©ZENRIN
Copyright ©2013 NaviQuest All Right reserved
ナビアプリ: 310D60315
地図データ: JD372D128
経路データ: GR372CC12
検索データ: KS372D110
戻る
現在地

・システム情報が表示されます。

・アプリ:ナビゲーションプログラムのバージョン
・地図データ:表示用地図データのバージョン
・経路データ:経路計算用データのバージョン
・検索データ:検索データのバージョン

※本画面は販売製品の表示内容と異なる場合があります。

8.利用時の参考内容

地図表示（スケール表示）

データの概要

・経路探索は2万5千分の1地形図（国土地理院発行）の主要道路において実行できます。但し、一部の道路では探索できない場合があります。
　また、表示された道路が実際は通行が困難な時がありますのでご注意ください。
　実際の道路状況や交通規制を優先して走行してください。

・地図データは㈱ゼンリンよりリリースされたものです。
・電話番号検索データはハローページをもとに作成しています。
・使用データの調査基準日は以下の通りです。

使用データ〆			2012年8月〆
データスペック	地図	道路データ（高速・有料道路）	2012年8月
		道路データ（国道・都道府県道）	2012年5月
		交通規制データ	2012年7月
		レーン情報	2012年7月
		簡易市街図	2012年8月
	検索	住所検索データ	2012年7月
		電話番号検索データ（法人のみ）	2012年4月
		50音施設名称検索データ	2012年6月
		施設・ジャンル検索データ	2012年6月
		周辺施設検索データ	2012年6月
		駅名検索データ	2012年6月
	画像	高速分岐イラスト	2012年8月
		高速出口後方面イラスト	2012年6月
		高速出口後分岐イラスト	2012年8月
	るるぶDATA		2012年6月

地図上のアイコン凡例

	都道府県庁舎		市・特別区庁舎		町村・指定都市区庁舎		官庁舎・公共施設
	警察・派出所		消防署		学校		郵便局
	病院		デパート・スーパー		ガソリンスタンド		カー用品店
	インターチェンジ		ジャンクション		サービスエリア		パーキングエリア
	ランプ（出入口）		ランプ（出口）		交差点		駐車場
	工場		飛行場		フェリーターミナル		港
	冬期通行止め		料金所		マリーナ		史跡・名所
	城跡		神社		寺院		教会
	海水浴場		ゴルフ場		スキー場		キャンプ場
	遊園地		動物園		公園		ホテル
	スタジアム		運動施設		植物園		美術館
	博物館		水族館		図書館		その他の目的物
	テーマパーク		城・天守閣		展望タワー		温泉
	山頂		自衛隊		墓地		富士山
	サッカースタジアム		銀行		競馬場・ウィンズ		大学
	短大		高専		高校		中学校
	小学校		特別支援学校		信用金庫		ファミリーレストラン

地図上の3Dアイコン

日本全国の名所の実際の形に近い3Dアイコンを地図上に表示します。
3Dアイコンは100mスケールまで表示します。

東京ドーム

小峰城

茨城県立カシマサッカースタジアム

よこはまコスモワールド

フォレストタワー

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

万博公園太陽の塔

OAPタワー

日本武道館

さっぽろテレビ塔

札幌プリンスホテルタワー

とかち帯広空港

地図データベースについて

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。
（承認番号　平23情使、第192-1113号）」
この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3〔日本測地系における離島位置の補正量〕を使
用
しています。（承認番号　国地企調発第78号　平成16年4月23日）
本商品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交
通規
制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
この地図に使用している交通規制データは、2012年7月現在のものです。本データが現場の交通規則と違うときは、現場の交通規制標識・
標示等にしたがってください。
この地図に使用している交通規制データを無断で複製・複写・加工・改変することはできません。

収録情報について
この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
経路探索用は、2万5千分の1地形図（国土地理院発行）上の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない
場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意ください。現場の状況を優先して運転し
てください。
交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず
実際の
交通規制に従って運転してください。
道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2012年8月、国道、都道府県道についてはおおむね2012年5月までに収集された情
報に
基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。

地図データの取り扱い

「本モデル」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報などのデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の改訂作業を行うため誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際の状況と異なる場合がございますので、ご了承ください。

お客様は以下の行為をすることはできません。
(1)本ソフトの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信または同時に2台以上の機器で使用すること。
(2)第三者に対して、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず、本ソフトの一部でも利用させること。
(3)本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすることとその他のこれらに準ずる行為をすること。
(4)その他に本ソフトについて本製品以外の使用または利用すること。